



会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会
開催日時	令和元年6月13日(木) 開会：18時30分 閉会：19時15分 ※「わたしの人生ファイル」VTR撮影終了時間 20時30分
開催場所	行田市産業文化会館 管理棟 第2会議室(撮影：第3会議室)
出席者(委員)氏名	阿久津彰良、溝上俊亮、堀内 規、古田和也、島田 喬、小林雅世、馬渡夏美、本木瑞穂、鈴木武則、澤田千尋、鳥塚智子、加藤里美、川島 治、
欠席者(委員)氏名	小林永治、原 寛和、嶋田由紀子
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当 行田市機能強化型地域包括支援センター緑風苑
会議内容	<p>①視聴(部分的視聴)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台本からの紹介方法の他に希望は？ <p>②ロールプレイについて 提案：澤田千尋</p> <p>資料(添付ファイル)参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容について検討 ・ファシリテーター役 <p>(2部構成 15:00~/18:00~8グループ/回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイにかかる時間 ・ロールプレイ後の発表有無 ・発表のグループ数は？ ・その他 <p>③摂食嚥下研修会に向けて(実行職種の検討等について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職種選択 ・内容 ・期日(10月?日) <p>④作業部会終了後、撮影</p>

会議資料	(資料名・概要等) 次第、R1.7.11 研修内容 (グループワーク、ロールプレイ) について	
その他必要事項		
会議録 の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	令和元年7月11日	阿久津 彰良  澤田 俊亮 

発言者	会議の経過 (議題・発言内容・結論等)
阿久津委員	<p>○開会【18:30】</p> <p>ふらっと会議を始める。今日はお忙しい中ありがとうございます。研修用のビデオの撮り直しと撮り残しがあるので会議が終わったら撮影を行うのでよろしくお願いします。</p> <p>まず、川島会長からご挨拶をお願いします。</p>
川島会長	<p>先日は健康フォーラムに参加有難うございます。当日は約600名お集まりいただいた。アンケートの感想を見ると人生ファイルに興味があった、患者や家族に伝えたいという意見が沢山あった。市民には周知を始めたが、専門職にも是非、次の機会に研修を行ってほしい。皆さんのお力添えで、熱意を多職種の方に繋いでいただき、一人でも多くの方に研修にご参加頂ければと思う。</p>
阿久津委員	<p>会議を進める。7月11日の研修会のロールプレイについて澤田委員から意見があった。他に意見がなかったが、澤田委員の</p>

全委員	<p>方法で宜しいか？研修ではビデオが約30分弱、実質1時間。その1時間の中で班ごとに自己紹介、内容検討とか実際やってみようとかそんな形になるので時間が結構厳しい。研修には2時間の枠を取っているが、なるべく時間がオーバーしない様にする。1時間半ちょっとでロールプレイの検討に入っていきたい。ロールプレイとグループワークの組が4項目ある。削除する所と特に重きを置きたい所を確認していただきたい。メールで送ったがロールプレイについては大体理解していますか？</p>
阿久津委員	<p>はい。</p> <p>内容についてはこんな方法でよろしいか。あとは増やすか減らすかというレベルで考えるがよろしいか。それでは②の内容についての検討は済とする。ロールプレイにかける時間をどの位にするか、それによって数が決まってくる。前回認知症の時はどの位ロールプレイに時間をとったか？</p>
澤田委員	<p>でもあれは2時間。時間が長いのであまり参考にならない。</p>
阿久津委員	<p>ロールプレイで行うことは書かれているが、要する時間はどれくらいと思うか？</p>
澤田委員	<p>どの位深くやるかで変わる。今回、人生ファイルの紹介と活用の方法を主目的におくのであれば、ロールプレイは多職種の関わりを知るという簡単なもので良い。どの役職が必要なのかなど簡単なものをおさえれば時間的余裕が出来ると思う。</p> <p>その中で、相手の役に立ち、こんなサービスを使ったらいいのではとか、そこのサービスは私達ではないですよ、こんなサービスではないですかと意見があってもいい。こんなサービスを使ったらもっとふらべえさんは楽なのではとか、ぜに子さんのためになるとかの話し合いでもいい。サービス担当者会議という</p>

	形じゃなくても、職種を知り相手の立場になって考えてみる ことができれば、主の目的は果たせる。そうすると3のグループ ワークの自分達の想定したものの差はいらなくなる。
島田委員	1 グループの人数は？
阿久津委員	8 グループで6名くらい。
島田委員	そうですね、最初の話はそうだった。15分位は必要。
阿久津委員	中身ですよ。
島田委員	どんな議論にするにしても、6人それぞれが話をすると仮定 したら、最低それくらい人数が必要。私がイメージしたのが最初 のグループワーク15分、次に発表を2グループ位で5分、計2 0分を2コマで40分。最後に調整と話しがあったが、全部で1 時間かからない位で動画をそこに差し込んだりした時のタイム ラグや自己紹介もあると思うので1時間位が良いと思う。
阿久津委員	ロールプレイ15分は最低でも、だいたい1つ30分位かか る。
澤田委員	30分は足りない。グループによると思うが。
小林(雅)委員	サービス担当者会議を経験している人もいれば、経験した事 がない方も一緒になるが、そこまで時間はかからない。
澤田委員	やるだけなら15分で、5分で割振り10分以内にロールプ レイは出来る。それではやり終わっただけでは何もならないか ら、3分で選んで10分でやって2分で反省か。

馬渡委員	結構きつい。
阿久津委員	厳しい。
澤田委員	そうすると5分で選び、10分ロールプレイ、5分反省と感想等が必要でトータル20分。
馬渡委員	ロールプレイは最低20分。
阿久津委員	ゆとりを持たせ25分。
澤田委員	重点をロールプレイにおくか、グループワークにおくかで変わる。
阿久津委員	そうですね。
澤田委員	反省まで入れるのであれば、3の方のグループワークのビデオを視聴した内容と自分達のグループ想定との差は知らない。どちらかというとなら人生ファイルをどう発展させていくのかここで話し合ったほうがこの後のシナリオ3と4に繋がりやすいので、そこは残してもらいたい。
阿久津委員	1番を重視して？
澤田委員	1番というか、どちらかというとなら3の研修の流れの②、①は多分そこを見て検討してみたいという事なので、そんなに盛り上がりがあるかというとならそうでもないと思う。
島田委員	発表も入れたら3番目は他のグループと相違点はそんなに出ない。すり合わせも出来るのでそこまで知らない。ビデオで使うだけだったら各々だけでも。

阿久津委員	如何でしょう？
澤田委員	20か30か。
島田委員	今回もアンケート取りますか？
阿久津委員	取ります。
島田委員	アンケートに視聴した内容との差を入れるのは？フィードバックで返すとか。
阿久津委員	なるほど。
阿久津委員	200人。
島田委員	そうですね。
澤田委員	アンケートの種類にもよるが、名前を書くか事実を書くかどうか。
阿久津委員	会長的には、書いてくれたその人全員に返すのだと思う。 ロールプレイ25分で組んでみますか？
全委員	はい。
阿久津委員	1番2番は確実にやる。3番に関しては当日の時間次第、もしくは全面的にカット。
澤田委員	3番はどの職種が書くのが適切かというより、それが疑問点として上がってくるかもしれないし、疑問点があるのかどうか

	の方が他の職種が書くよりは重要なのかなと思う。
阿久津委員	どういう事？ 1番？
澤田委員	1、2はともかく、3番のどの部分をどの職種が書くのが適切と考えるかというのは、どちらかという疑問点に入ってくる。わざわざ入れなくても疑問点として上がればそれでいい。
阿久津委員	1番の③が④と共有できるということか？
澤田委員	共有できるのではないか。
溝上委員	1の①、この時点で感想は言えますか？
阿久津委員	第1印象ですね。
澤田委員	赤くて目立つとか。
阿久津委員	それからスタートしてどう思うか大切。何も知らない人も沢山いる。これ何？という所からここ迄見てどう思ったか、人生ファイルってなんだろうという軽い気持ち。
澤田委員	研修の流れを考えた時に、1番始めの人生ファイルを手に取って初めて見るのは、軽い気持ちで手に取るイメージで、2回目の3の研修の流れの方の人生ファイルのどの部分を書き加えられるか、変更できるのかという方が、どちらかといえば重いイメージで捉えていた。実際には2回目の方も初めての事なので、発展させる事は出来ないと思うが、重みでいうならこちらの方が重いというか内容が深い。実際にどこまで感じられるかは分からないのですが。イメージとしてはそんな感じ。1回目の人生ファイルを初めて手に取り、どう思ってどう使っていけばいいの

	か、なぜ作られたものなのか、疑問がここで湧くというイメージ。だから記入してあるファイルが手元に各グループ1部ずつでもあった方がいいのか、いらぬのか。
阿久津委員	あった方がいい。映像だけだと分からない。
澤田委員	それなら記入してあるものが各グループに1部ずつあればいいですか？
阿久津委員	無記入でもいいのでは？
澤田委員	紹介だから、各グループに無記入の物もあるのが前提だと思っていた。
馬渡委員	現物が？
澤田委員	はい。持って帰れないにしても、各グループに現物が1個あるものだと思っていた。
阿久津委員	その他に記入されているものがあると？
澤田委員	はい。今回のこの内容のものが記入されているものを出しておくのか、視聴だけにするか。
溝上委員	映像だと正直見づらいと思う。
澤田委員	だから、このくらいの方がこういう事を書かれているというのがなくていいのか、あった方がいいのか。
阿久津委員	先入観で入ってしまう。

澤田委員	だからそれがどうなのだろうと。
溝上委員	実際書いてあるものを、封筒に入れておいても良い。
澤田委員	実際のこの2回目のグループワークの時に開けてみますか？
阿久津委員	そうですね。
澤田委員	今迄の2回目のグループワーク、ショートステイを使うまでのものが載っているのですよね？
阿久津委員	はい。
澤田委員	ショートステイを使うとなった時、緊急サービス担当者会議を見て、その後初めて出して今の段階ではここ迄記載されているが、これからショートステイとかを使うようになり、どのようにこの内容は変化していくかという形にもっていく。
馬渡委員	活用できますかって？
澤田委員	はい。どこを書き換えていいのか、どの様にならっていくのか。
小林(雅)委員	記入済みのものをグループ内で見ても、それで話し合う訳ですものね。
馬渡委員	読み込まないといけない。
阿久津委員	確かに。今回はこんなものがあるという所迄だから。
澤田委員	一度書いたものを本人の状態や気持ちが変われば変化して書

	<p>き換えられるものなのだと。本当はそこからシナリオ3、4に入り、介護保険を使う時、入院する時にそのまま持って行けば使えと繋げていく。だから現在の状況が書かれていなければならぬ人生ファイルになる。</p>
阿久津委員	<p>現在の状況がですね。</p>
澤田委員	<p>発症した当初の事ではなくて、書いてあるのは退院後の人生ファイルってことですよね？</p>
阿久津委員	<p>そうですね。</p>
澤田委員	<p>だけど実際にショートステイに入る時、そこでもう一度新しいサービスの人も人生ファイルを書き記す事になる。そこで内容が書き加えられると動画の中にあるから、そこに着目をおき、3、4に繋げる様に変化していく。だからこれを持っていけば入院する時や、何かの申請の時にも使えますよと、もっていくのがいいと思って3が入っている。</p>
島田委員	<p>3は今言ってもらった内容を記載したものを見て、どう書き加えるかとなってしまうと時間がなくなってしまうので、見ながら皆で話をしてどう感じたかというくらいで、次回へ続くとすればそんなに時間はかからない。</p>
馬渡委員	<p>感想だけですからね。</p>
島田委員	<p>どうするかとなると、ディスカッションになってしまう。</p>
澤田委員	<p>とにかく3、4につなげて気持ちをもっていければいい。</p>
島田委員	<p>そうですね。</p>

阿久津委員	検討というのが、「どう感じたか」というのが感想という事になるのですね。
島田委員	そんなに時間は必要ないかもしれない。
澤田委員	感想の方が、発表をあてたとしても言いやすい。
阿久津委員	その感想をアンケートで記録してもらおう。
島田委員	そうですね。回収した時に気付く事もあるかもしれない。
阿久津委員	話がそれるが、アンケートの名前を書いて、どう感じたかを書いてもらえるだろうか？
澤田委員	アンケートに名前は書くのですか？
阿久津委員	名前を書かなかつたら返せない。
澤田委員	返すのを前提としてなのですね。
阿久津委員	はい。
島田委員	その時は書かなかつたが感じたものはきっとある。フィードバックしてあげられたら良い。
澤田委員	フィードバック用に別に紙を用意しますか？
阿久津委員	次々やると終わった後が大変。アンケートで完結させたい。
澤田委員	アンケートに名前を書くのはどうかと思う。やりたい人だけ

	書きますか？
溝上委員	参加の申し込みの時に返すじゃないですか、その時にアンケートとは別に名前書いてもらわなくても。
澤田委員	アンケートのお返しとしてという事ですね。でた感想に対するフィードバック。
溝上委員	多分参加の申し込みをした時点でどこの部署が出てきているのか分かる。どこの事業所かも。
澤田委員	アンケート結果は確かに出している。それで返しますか？
阿久津委員	返すというのは名前を入れなくて返してもらうという事？
澤田委員	アンケートの全体として回収して、アンケートの全体として感想も似たものがあるから返事をする。
阿久津委員	要するに、共通の言葉を一枚の紙に入れ、事業所ごとに渡すという事ですね。
澤田委員	事業所でも、グループでもいい。
阿久津委員	そうしたらアンケートに名前を書かなくても済む。
澤田委員	ひとりひとりに返すという形ではありませんが。
阿久津委員	多分会長は、人それぞれ意見はあるから、それを重要視してそれぞれに返答をすべきと思われているのではないか。
溝上委員	そうするとどちらかですよ。

阿久津委員	でも、返してもらいたいじゃないですか？
澤田委員	自分でしか共有できない。
阿久津委員	それと合わせて皆の意見を入れて出しては？ それ多分市にやっていただけなのでは？
溝上委員	研修に参加してどうだったか、無記入で率直な感想を聞きたい。
阿久津委員	評価をする為にも。
澤田委員	勿論動画も含めて、アンケートは無記名の方がいい。
澤田委員	今回初めて2部制にしましたが。
阿久津委員	それもどうかって事ですね。
澤田委員	はい。ロールプレイもそうですが、2つの時間帯に分けると出る層も変わる。介護士はこの時間には出られないと思う。ロールプレイも大変。
阿久津委員	アンケートはまた後にしましょうか。 ロールプレイ25分でグループワーク1番の1、2、3、4は共有して、1、2、3、4、5と5つあるが、これに対してどの位の時間を要するか？先程は10分という話だったが。
澤田委員	余裕を持って15分？
阿久津委員	15分にしますか？

澤田委員	記入してある人生ファイルが手元にあった方がいいかと書いたが、この段階では無記入の人生ファイルの実物なのか？コピーなのか。
阿久津委員	実物は用意できますか？8グループ分。
事務局(萩原)	できます。
澤田委員	個人にコピーを配った方がいい。パワーポイントの時は大体配られている。これだったらコピーで良い。
阿久津委員	200人分コピーできますか？
事務局(萩原)	はい。
小林(雅)委員	必要な所だけあれば良い。
澤田委員	協議会の情報共有に入っていない事業所があれば、実物は持って帰れないにしてもコピーも無いと何も分からないで終わってしまう。コピーは全部じゃなくても良い。
阿久津委員	それは可能？
柴崎推進幹	当然資料がないと研修にならないですから。
阿久津委員	では大丈夫ですね。
澤田委員	無記入のものは1人ずつ、記入入りをどうするか。1部にするか全員分にするか。

阿久津委員	<p>そうですね。</p> <p>では一応15分でいいですか？2番のグループワークは？</p>
澤田委員	<p>グループワークとロールプレイと合わせて25分で良い。</p>
阿久津委員	<p>25分で合わせてやっていいですか？皆さんどうですか？結構ここは考える様な気もするけれど。</p>
澤田委員	<p>合わせて30分？</p>
阿久津委員	<p>30分とった方がいい。</p>
澤田委員	<p>ロールプレイは25分でしたか？</p>
阿久津委員	<p>一応25分設定だが、合わせて30分という意見もある。グループワークはどのくらい必要か？5分では終わらない。</p>
小林(雅)委員	<p>個人ワークの時間があったのグループワークになると10分。</p>
阿久津委員	<p>個人に時間を与えて、皆で考えて。</p>
小林(雅)委員	<p>ひとりずつ意見を出し、何故そう思ったのかとかの共有があると10分。ロールプレイが20分でトータル30分。</p>
阿久津委員	<p>やはり30分ですね。最後は？結構忙しいですね。</p>
溝上委員	<p>2の②と③の違いはどう考える？</p>
澤田委員	<p>職種の介入と会議に参加してほしい職種とはまた別。例えば通所リハが介入するというのと、そこからリハビリ職が介入す</p>

	<p>るのか、理学療法なのか言語療法なのか介護士なのかという意味。でもこれ元々私は分けていなかった。この考えを含めてひとつだった。職種の介入が必要なだけで、会議に参加してほしい職種はというのは、ロールプレイに向けての話。その中でどの職種に参加してほしいですか、ロールプレイに誰がどの役をしますかという流れです。</p>
阿久津委員	<p>どんな職種が入るか、だれがどの役をやらしてもらえるかという事？</p>
澤田委員	<p>はい。その中で多分通所リハから別に PT、OT、ST も介護士も必要ない。そういう中で、その担当者会議としてどの職種に一番出てもらいたいと思って、その役をやりますかという事。</p>
阿久津委員	<p>要するに手順。配役を決める為にわざわざ出したという事。</p>
澤田委員	<p>手順です。</p>
阿久津委員	<p>では時間は 10 分 20 分の 30 分に設定。そうすると今の所 45 分、残り 15 分。では 3 番、15 分でいきます。</p>
澤田委員	<p>この中で 3 の①って要りますか？</p>
阿久津委員	<p>自分達が考えたものと実際見たものが違うっていうのは「そういう事なんだなあ」って思う。</p>
澤田委員	<p>ヘルパーを継続するのが終わりではないとか。</p>
阿久津委員	<p>勉強になる。</p>
澤田委員	<p>ではそれはそのままで大丈夫です。</p>

阿久津委員	後はロールプレイの発表、ありかなしか。
澤田委員	この発表は感想ですか？それとも、うちはこのやりましたとか。
阿久津委員	そうです。このやりましたという事です。
澤田委員	このやりましたという発表はいいと思う。人の役職、多職種をやってどう感じたかという方が気になる。それはアンケートでもいい。
阿久津委員	では発表なしでアンケートにする形にしますか？
溝上委員	感想言ってくださいというと、長い方は長い。本当は振り返りであった方がいいと思うが。
小林(雅)委員	当日のロールプレイとかの様子を見て、時間的に余裕があればそこで2グループくらい。
澤田委員	5分短くしてその5分で2グループ発表にするとか。
阿久津委員	2番が終わった所までで。
澤田委員	最後に時間的に早く終わったら2グループくらい感想も含めて、ロールプレイではどの役をやったのかとかの感想でもいい。総括みたいな発表で。
阿久津委員	総括発表の方がいい。時間次第で。
澤田委員	はい、余れば。5分余裕ができれば2グループくらい。

阿久津委員	<p>それがいいですね。</p> <p>あとはアンケート。目的は人生ファイルの感想や希望。今回2部構成にした事と、ふらっとメンバーが演劇をした事に対する感想。</p>
阿久津委員	<p>今回の演劇の目標は介護保険を知る事、人生ファイルを紹介する事、多職種を理解をする事、あとは一連の流れ、制度と流れを知る事です。</p>
澤田委員	<p>そしたら映像を見てどうだったかというアバウトな質問だと求めている回答にならないかも。</p>
阿久津委員	<p>それについてどう思うか、映像を見て理解できましたか、そういった事をアンケートの質問にする。それを得るためには無記入の方が利益率は高いのではないかという事だがそれで宜しいか？</p>
川島会長	<p>2部構成の感想といいますか、出る方はひとつしか出ないので、昼と夜の選択ができて良かった、その程度で参加者にとってはそんなに意味のある質問ではない。</p>
澤田委員	<p>時間帯がずっと話題に上がっていた。この時間帯だと参加できないとか結構アンケートであったので入れておいた方がいい。</p>
阿久津委員	<p>前回時間帯のアンケートとりましたよね。結局バラバラだった。</p>
澤田委員	<p>どちらかにする事はできない状態。</p>

阿久津委員	もう一回やってみたらまた形が見えてくるかもしれない。前回昼夜どちらに参加したか、今回どちらに参加したかでも良い。
小林(雅)委員	時間帯の選択ができる事についてどうでしたかというのは？
川島会長	それは良かったというイメージしかない。次に繋げられるような質問がいい。
澤田委員	でも元々は、同日2部構成なのか、別日として2回やるのかと言っていた。それは切ってもいいと思う。同日2部構成で良かったのか、それとも別の日に2回行って、2回同じ時間で呼んだ方が良かったのか、今回も同日に昼夜2部構成だったが、これ別日の昼夜が良かったのか。
阿久津委員	別日に設定するのはどうか。その分拘束される。
澤田委員	でも事業所からみれば同じ日に出られてしまうより、別日設定の方がいいのかもしれない。
小林(雅)委員	研修の案内の発信がちょうどひと月前だった。そのタイミングについて聞いてみたらどうか。
溝上委員	今後入居系の事業者の参加についても考えるのであれば、夜勤が入ってくるので毎回うちでやる研修は日を分けて必ず2日やるようにしている。
阿久津委員	うちもそうです。
澤田委員	気になるのは、こういった研修を持ち帰り、事務所内の研修でもう一度この研修に出た人が他の人にフィードバックしているのか、それともしないで全員がこういうのに出ないと周知でき

	ないのかそれによっても研修のあり方は変わる。
阿久津委員	それは各事業の内での調整。この研修の中身についてアンケートをとった方が良い。
小林(雅)委員	DVD は配布しますか？
阿久津委員	一応、全事業所にという話はでている。
小林(雅)委員	欲しいかどうかアンケートをとったらどうか。
小林(雅)委員	自分の職場に持ち帰って、他の職員にも見せたいと思うものだったという意見が多かったら配布する。
阿久津委員	なるほど。
川島会長	弱気にならなくてもいい。これを通じて各事業所が人生ファイルや看取りについて、これから発信してもらう為に配布する必要はある。自信をもってお届けして頂きたい。
馬渡委員	ビデオに関しては、ここで見た映像が自分の事業所に活用できるものか、具体的にはどういうところに活用したいか、そういうアンケートはどうか？
阿久津委員	どういうところに活用したいかは良いと思う。
馬渡委員	どういう活用のされ方をするのかっていうのも、作った私達としてはこの評価になるのでアンケートに入れてほしい。
阿久津委員	時間がないのでアンケートは宿題。今まで出てきたもの以外で内容を各自作りメールで集計をとる。あまり多くても仕方な

	い。市が行うアンケートは通常どのくらいの内容量ですか？
柴崎推進幹	A4の裏表に収まる程度。
馬渡委員	纏めるのが大変ですよね。
阿久津委員	今回の研修についての意見を入れる。
柴崎推進幹	あまり項目が多いと、早く帰りたいのでササッと書いて終わってしまう。自由記載の欄が多いのであれば項目は絞った方が 良い。
阿久津委員	7つから10くらいですね。
馬渡委員	選択し丸を付けるだけ。
阿久津委員	丸だけだと、個人の意見が入ってこないで、最後にどう感じたかを入れた方がいい。アンケートの最後に次回の内容を書きたい。この次のステージでは看取り迄いきますが見たいですかと。
澤田委員	それは要らないと思います。そこ迄いってしまうと見えてきてしまう。
阿久津委員	見えない方がいいのですね、分かりました。
鳥塚委員	アンケートを書く為に残るのは大変。 1と2が終わった時点で記入する時間を作る。3が終わってからだ皆早く帰りたいので適当に書いてしまうかも。
阿久津委員	アンケートを最初に渡してしまってもいい。

鳥塚委員	いつも最初に渡している。見ながら書くもの失礼な気がする。
阿久津委員	アンケートタイムを作るという事ですね。
澤田委員	映像が終わった時点でアンケートタイムでもいい。
阿久津委員	3番のビデオ視聴が終わった所ですね。
鳥塚委員	グループごとにアンケートタイムを入れたらどうか。
澤田委員	書ききれない残りは全部終わった後で書いてもらう。
阿久津委員	では入れましょう。 式次第を作らないといけない。市に作っていただけますか？
柴崎推進幹	内容を教えて頂ければ印刷は出来ます。
小林(雅)委員	これだけ人がいるので宿題はひとり5個で良いですか？5ずつくらい出せば7から10個にはなります。
澤田委員	そんなにいない。
馬渡委員	5個厳選する。
澤田委員	自分の一番聞きたい事を5個。この宿題はいつ迄ですか？
阿久津委員	6月22日まで。 ファシリテーターを決めないといけない。2部あるので昼夜出してもらわないとならないが出られるという方は？

澤田委員	確定ではないが調整はする。
馬渡委員	休みを取ろうと思う。
阿久津委員	1、2、3、4人、あとはどうですか？
島田委員	午後の部6時からなら大丈夫。
阿久津委員	8人必要です。
澤田委員	昼の部にどの職種が出るか分からないが、昼の方が参加できる人が少ないのなら2グループに1人となる。
阿久津委員	そうですね、今のところ5人なので。 夜出られるという方は7人ですね。
澤田委員	2グループに1人だったらギリギリ足りる。
島田委員	ICT部会のメンバーはどうか？
澤田委員	ICT部会に出てもらおうと人生ファイルの場面は良いかも。
阿久津委員	藤井委員は来られるのではないかな。
澤田委員	1グループに1人でなくても、何人か来ていただけると助かる。
阿久津委員	多ければ多い程良い。では今手を挙げた方はお願いします。 ICT部会から、ファシリテーター役になれる人はいらして下さいと部会員へ伝えてもらえますか？

川島会長	<p>ファシリテーターは、かなり準備をしてトレーニングしなければならない。協議会の人はある程度意識を持って勉強するが、人数だけ集めて、聞いたけど私分からないので聞いてみますではレベルが下がる。質の高いファシリテーターを確保した方がよい。きちんと準備をして1度その前か当日に打合せを。宜しくお願いします。</p>
澤田委員	<p>私達は研修の流れについては分かっているが、人生ファイルはICT部会の方が良く分かっている。そうすると2テーブルに2人セットが良い。流れも把握しているし、人生ファイルの質問にも答えられる。</p>
阿久津委員	<p>確かに。</p>
馬渡委員	<p>自信がない。</p>
阿久津委員	<p>一度、集まって練習する。日程は協議会の方で考えるのでそこに合わせて下さい。</p>
川島会長	<p>30分前に少し早く来たら良い。これだけの為に別の時間に集まるのは現実的ではない。</p>
阿久津委員	<p>では当日の14時集合でファシリテーター研修会開始。ICT部会とふらっと部会で話し合いをする。その間にどういったファシリテーションをやった方がいいか考える。</p> <p>最後に、摂食嚥下の研修会が10月に予定されている。職種の選択ですが、今まで歯科医師、リハで来た。今度は歯科衛生士を考えている。その次は栄養士。歯科衛生士は仮の段取りを組んでいるが如何ですか？</p>
全委員	<p>宜しくお願いします。</p>

阿久津委員	内容はその職種の人に決めてもらう。 ではこれにて終了いたします。ご苦勞様でした。
全委員	有難うございました。 ○閉会【19:15】

ふらっと会議議題について

日時：6月13日（木）18:30～19:15 産文第2会議室

議題

①視聴（部分的視聴）

- ・台本からの紹介方法の他に希望は？

②ロールプレイについて 提案：澤田千尋 資料（添付ファイル）参照

- ・内容について検討
- ・ファシリテーター役（2部構成 15:00～/18:00～8グループ/回）
- ・ロールプレイにかかる時間
- ・ロールプレイ後の発表有無
- ・発表のグループ数は？
- ・その他

③摂食嚥下研修会に向けて（実行職種の検討等について）

- ・職種選択
- ・内容
- ・期日（10月？日）

④作業部会終了後、撮影

R1.7.11 研修会内容（グループワーク、ロールプレイ）について

1. 研修の流れ

ビデオ視聴（発症・入院⇒介護保険申請⇒訪問調査⇒退院カンファレンス⇒退院・人生ファイル提示）
グループワーク（実際に「人生ファイル」を手にとる）

課題①人生ファイルの確認から感想

- ②自分の職種ならどこが書けると思うか？
- ③どの部分をどの職種が書くのが適切と考えるか？
- ④疑問点の有無と検討すべき項目があるのか？
- ⑤記入してある人生ファイルが手元にあるほうがいいのか？

2. 研修の流れ

ビデオ視聴（在宅生活・ぜに子転倒⇒生活に対する意思確認⇒緊急サービス担当者会議直前停止）
グループワーク

課題①妻入院により、どのサービスが必要か？

- ②どの職種の介入が必要か？
- ③会議参加をして欲しい職種は？

ロールプレイ（サービス担当者会議のロールプレイ）

- ①サービス担当者会議をやってみる（自分の職種でない役であり、家族も経験のない人が担当）
※グループ内に本職方が居ればその方からヒントやお手伝いをしてもらうのは良い。
これは、他職種の理解を深めることを目的にしている

3. 研修の流れ

ビデオ視聴（緊急サービス担当者会議）
グループワーク

課題①視聴した内容と、自分たちのグループ想定との差は？

- ②人生ファイルのどの部分を書き加えるのか、変更するのか検討。

（ここでは前回のグループワークに記入されている内容からどう変わるのかも実際に手にとり必要なのでは？と思うのですがいかがでしょうか？）

グループワークを2回行うことで、時間がオーバーする可能性があります。せっかく行ったロールプレイを視聴後に各グループで話し合いをおこなったほうが印象にのこるかと思いましたが、最後のグループワークは短い時間でいいと思います。今回のビデオ内容は、人生ファイル紹介にとどまっていますが、今後の活用展開の導入として新規サービスの方の書き加える部分や発症から時間が経過しどうかわかっていった内容を書いていくのか。人生ファイルは一度書いたら終わりではなく状態が変化したら書き換えることができるという紹介にもなると思います。今後シナリオ3.4を行う際への導入につながるつもりで、最後のグループワークをいれました。

行田で働く専門職の貴方に贈る！
ごほうび企画！！

『介護保険を知ろう ～わたしの人生ファイル～』

上映会 及び ロールプレイング研修



ぜに子さん

ふら平さん



劇団ふらっと(仮)による、渾身の自主製作劇

「わたしの人生ファイル」(研修用寸劇) **第1部**がついにクランクアップ！
皆さんの事業所の名(迷?!)女優・男優たちが繰り広げる映像の数々…

劇団ふらっとの迫真の演技に感動したら、さあ皆さんも、
ふら平さんやぜに子さんになって楽しく演じてみましょう。

(テーブル毎にファシリテーターが付く予定です。)

「わたしの人生ファイル」の使い方が、介護保険が、ご利用者様や多職種の
気持ちが、マルっとわかる！明日からの業務に活かせる**大満足保証付き**！

(前回満足度 96%)

締め切り必至の**大好評企画**です。お申し込みはこのFAX または E-mailで！



劇団ふらっと
演出家 兼 監督

令和元年度 在宅医療・介護連携推進事業
第1回研修会

参加申込書



推進幹の迫真の演技も必見♪

令和元年 7月 11日 (木) 行田市商工センター ホール

【1回目】午後 3時から4時30分 ※完全終了5時

【2回目】午後 6時から7時30分 ※完全終了8時

★下欄にご記入の上、行田市高齢者福祉課迄、お申し込みください。

加入団体名	
事業所名	

職種	氏名	参加する回	備考
		1回目・2回目	
		1回目・2回目	
		1回目・2回目	

申し込み先

行田市役所高齢者福祉課地域包括ケア担当 宛

- E-mail : kourei@city.gyoda.lg.jp
- FAX : 048-564-3770

お申し込みは
お早めに！



申込締め切り : 令和元年6月28日 (金)



